取扱説明書

３M™ 玄関ドアリフォームシート

【適用範囲】

本書は３M™ 玄関ドアリフォームシートに適用します。

【貼付施工】

（１）準備する道具及び材料

①プラスチックスキージー　（３M™ スキージー PA-1（布を巻いたもの））
②カッター
③ウェス
④清掃用溶剤
⑤プライマー（３M™ プライマーDP-900N3 または EC-1368NT）
⑥刷毛
⑦ポリエステル系パテ
⑧ドライヤー
⑨サンドペーパー
⑩ドライバー（付属部品取り外し用）
⑪六角レンチ（付属部品取り外し用）
⑫針またはピン

その他、巻き尺、スチール製定規、マスキングテープ、中性洗剤、ダンボール、作業用軍手、下地処理用鉄ベラ、掃除機、養生用保護シート、赤外線ランプ、ジェットヒーター、照明器具など、必要に応じて準備して下さい。

（２）作業環境

1) 作業温度

本製品の貼付けは、原則として作業温度 12～35℃で行って下さい。
温度が 12℃以下の場合は、赤外線ランプ、ジェットヒーターなどで扉を暖めてから貼付け作業を行なうようにして下さい。

2) 作業場所

ホコリや細かいチリが貼り付け面と本製品との間に入ると、適切な接着力が得られなかったり、仕上がり表面に突起が生じたりする原因となりますので、清掃を行ってから貼付け作業をして下さい。
また、暗い場所で作業しますと、気泡や仕上がりミスの発見が困難になりますので、暗い場合は照明器具で照明して下さい。
プライマーや清掃溶剤などは可燃性引火物ですので、熱、スパーク、炎から離して作業するようにし、換気にも十分注意して下さい。

（３）貼付け下地の選定

- 貼付けは、塗装鋼板、塩ビ鋼板、アルミ板の扉に行って下さい。
- 直接日光や雨があたる木質系のドアに施工した場合、ふくれが発生することがありますので、施工しないで下さい。
- 錆びて表面の鋼板が腐食しているものや、鋼板内部から水分が出てきているような扉には施工しないで下さい。
- プレス形状の扉はその形状によって施工できない場合があります。事前に当社にご確認下さい。

（４）貼付け手順

１）貼付け下地の表面調整

- 窪んでいる部分は、ポリエステル系パテで充填し、平滑にしてから施工して下さい。
- 表面化粧材が浮き上がってきている部分は、施工後剥離する恐れがあります。アルミ板などで補強してから施工して下さい。
- 下地表面は十分に清掃し、ホコリなどは除去して下さい。
- ドアノブ、ドアクローザー、ドアスコープなどの付属部品はなるべくはずしてから施工して下さい。

２）プライマー処理

- 貼付け面にプライマーを塗布し、十分に乾燥してからシートを貼付けて下さい。貼付ける扉の種類によって次の通りプライマーを使い分けて下さい。

扉の種類	プライマー	塗布部分
塗装鋼板※	３M™ プライマーDP-900N3 または EC-1368NT	平面端部および小口
塩ビ鋼板	３M™ プライマーDP-900N3	全面
アルミ板	EC-1368NT	平面端部および小口

※ プライマーが塗装面を侵す可能性がありますので、事前に目立たない部分で確認してからご使用下さい。

※ 下地との密着が悪い塗装面へは施工できません。

- ３M™ プライマーDP-900N3 は紫外線により、茶褐色に変色します。塗布する際は、はみ出さないよう注意して下さい。

３）平面貼付け

- プラスチックスキージーを使用し、十分圧着して下さい。
- この時、何も巻いていないスキージーで圧着すると、シート表面に傷がつきます。ネルやフェルトを巻いたものをご使用下さい。

４）扉の小口部分の処理

- 左右はシートを重ねあわせて、収めて下さい。その際、下のシートの重ね部分をサンディングし、３M™ プライマーDP-900N3 を塗布してから、重ね貼りして下さい。（３M™ プライマーDP-900N3 は、はみ出さないように塗布して下さい）
- 但し、見切り金具がある場合は、巻き込まず、その部分まで貼り込んで下さい。
- 上下の小口には貼らず、上端、下端でカットして下さい。

５）気泡の処理

- 気泡が生じた場合はピンまたは針の先で穴を開け、空気を追い出して下さい。

６）貼付け後の確認

- シート貼付け後、気泡やしわなどが生じていないか、確認して下さい。
- 特に、低温時の施工後は、貼付け後のシートをドライヤーなどで温めながら気泡の有無の確認を行って下さい。

７）付属品の取付け

- 最初にはずしたドアノブなどの付属品を元通りに取付けて下さい。
- このとき、付属品の固定部分がシートにかかる場合、固定部分のシートをあらかじめカットするか、付属品固定後に固定部分のまわりのシートをカットして下さい。この処置を行わないと、施工後のシートにしわが入る場合があります。

【注意事項】

- 下地の凹凸面(プレス形状)については、施工可能な形状とそうでないものがあります。必ず事前に当社にご相談下さい。
- 施工後の下地からの腐食は、フィルムでは防ぐ事は出来ません。

【輸送・保管】

３M™玄関ドアリフォームシートは過度の湿気や直射日光を避け、雰囲気温度 38℃以下の清潔な部屋に放置した場合、１年間の保管が可能です。

【清掃・メンテナンス】

ほこりなどの汚れは、水拭きか中性洗剤を使用して清掃して下さい。
油汚れや靴墨などの汚れは３M™クリーナー20（当社製洗浄剤）を使用して下さい。
研磨粒子を含んだ洗剤およびタワシは使用しないで下さい。

【廃棄】

自治体の法令/指示に従って廃棄処分して下さい。

製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。
3Mは3M社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社
コンストラクションマーケット事業部
http://www.mmm.co.jp/cmd/

Please Recycle. Printed in Japan
© 3M 2014. All rights reserved
IB-CMDDR01-03
2014/11/18